

12月定例会 市長より議会へ
行政報告



門脇槇夫市長

平成22年第9回香美市議会12月定例会が12月8日に開会されました。定例会初日には議長・各特別委員長の報告、また門脇市長より各課関連の行政報告がありました。行政報告から抜粋して掲載します。

姉妹都市交流

十月十六日・十七日に開催された「第二十回刃物まつり」に、姉妹都市北海道積丹町並びに、福井県あわら市の訪問団が来市され、それぞれの地域の特産品のPRと販売を通じ、市民との交流が図られた。

新庁舎建設

建設本体工事は、現在、屋上及び外装工事がほぼ完了し、屋上階にはキュービクル式高圧受電設備や空調室外機が設置された。外装工事では、一部の足場解体が始まっており、十二月中に全ての足場が取り外され、今後、内装工事が本格化する。建築本体の進捗率は十一月末の時点で、約七

〇%となっている。

福祉体育大会

十一月十四日、香北体育センターにおいて「香美市福祉体育大会2010」を開催した。高齢者、障害者、福祉関係者等二百七十名が参加し、スポーツを通じて親睦を深めた。

民生委員・児童委員等の改選

民生委員・児童委員及び主任児童委員は、十二月一日の一斉改選により新任四十五名、再任七十六名、総数百二十一名の新体制となった。なお、現時点で後任の委員が決まっていない地区が六地区、主任児童委員が一名不足しているが、今後、不足する委員の確保に

努めていく。

**八王子公園
公衆トイレ**

十月末日に、八王子公園公衆トイレが完成した。この施設は、平成

二十一年度地域活性化・きめ細かな臨時交付金を活用して整備したものであり、総事業費千二百二十万七千円、多目的トイレを兼ね備え、周囲の景観にも配慮し、八王子公園にふさわしい施設となった。



完成がまたれる新庁舎

道路改良・災害復旧工事等

道路改良工事は市道有谷線・猪野々西線・後入線は発注済みであり、年度内完了を目標としている。物部町地区の市道三路線（根木屋・山崎・大栃）は、道整備交付金事業を活用して整備するため、追加補正予算を本議会へ提案している。がけくずれ住家防災対策事業は、十四件全て発注済みであり、災害復旧事業の道路・河川等は補助災害・単独含め、物部町三件・香北町九件・土佐山田町六件、併せて十八件発生し、内六件が発注済みであり、残り十二件は発注準備中だ。



子宮頸がん等ワクチン接種

子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種は、国の平成二十二年度補正予算により、これら三つのワクチンの接種を支援するため「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」による基金が県に設置され、助成が行われることになった。本市としても、本年度内にこの三つのワクチンの接種支援を始めるため、本議会へ補正予算を提案した。

林業振興

十一月末までに間伐実施各事業で保育間伐一〇〇・一八、搬出間伐二七一五立方が完了し、現在三一四半期を実施中だ。環境先

市授業研究会の開催

進企業との協働の森づくり事業により、市有林の森林整備推進のため、パートナーズ協定を締結している団体と地域交流事業を実施した。また、十一月二日には、緑の募金を活用した香美市支部実施事業として、香北町五百歳の香美森林組合の所有林において、大宮小学校五年生の児童を対象に、体験林業教室を開催した。

全国学力・学習状況調査や標準学力検査結果を踏まえて、児童生徒の思考力・判断力・表現力を高めるため、授業改善の研究を推進している。今年度は、国語科、算数・数学科について、講師・アドバイザーとして二人の大学教授と東部教育事

保育園建設

「あけぼの保育園」建設工事の進捗状況は、建物の骨組みなど躯体工事が完了し、屋根工事もほぼ完了したほか、外構・水道工事についても作業工程は順調に進んでおり、全体工事



「あけぼの保育園」建設工事

芸術祭・体育大会

として約五〇%の進捗率となっている。

第五回香美市芸術祭は、短歌会、俳句会を皮切りに、芸能大会や文化展、社交ダンス発表会などが行われ、市民の皆様をはじめ多くの方々が芸術の秋を満喫した。香美市体育大会は、九月から十月にかけて開催され、バレーボールやバドミントン、ペタンクなど八種

県中央地区消防操法大会

目が実施され、市内全域から総数三百六十名の参加者が、競技をとおして親睦を深めた。

十月十七日、県中央地区消防操法大会が開催され、ポンプ自動車部の部に美良布分団、小型ポンプの部に新改分団が出場し、それぞれ日頃の訓練の成果を存分に発揮し、新改分団は敢闘賞を受賞した。

防災体験コーナー

十月十七・十八日に開催された高知工科大学祭に防災・救急コーナーを設け、消火器やAEDの取扱いについて、多くの方が体験した。